

県高総体2種目でV

シングルスカルは上位独占

6月4日、5日に西和賀町の錦秋湖川尻ボート場で行われた第73回県高校総合体育大会で、山田高校ボート部の活躍ぶりが光りました。



左から：晴山 俊 校長、藤田悠雅君、田畑真君、佐藤町長、中屋絢介君、山崎大成君、佐々木友希君、鎌野貴広教諭

男子シングルスカルでは、中屋絢介君(2年)が優勝、準優勝に山崎大成君(同)、第3位に佐々木友希君(同)が入賞し、同校が上位を独占する健闘を見せました。男子ダブルスカルでは、田畑真君(同)と藤田悠雅君(同)が優勝を飾っています。6月22日には、活躍した選手らが役場を訪れ、佐藤信逸町長に優勝の報告を行い、トロフィーや優勝旗を披露しました。優勝した中屋君、田畑君と藤田君は、7月30日、31日に宮城県で行われる三重国体東北ブロック大会と8月14日から19日にかけて福井県で行われるインターハイに出場します。

山田小相撲クラブ 学童県大会団体戦で初の準優勝

7月10日、盛岡市の県営武道館相撲場で第32回知事杯争奪岩手県学童相撲大会兼第39回東北学童相撲岩手県大会が行われ、山田小の相撲クラブが団体戦で同クラブ初の準優勝を果たしました。リーグ形式で行われた団体戦では、大更小(八幡平市)に僅差で敗れ、惜しくも優勝を逃しましたが、8月15日に秋田県で開催される東北学童相撲大会への出場権を獲得しました。同日行われた第33回全日本小学生相撲優勝大会の県予選会では、個人戦4年生以下の部で織笠克樹君が3位に入賞しています。

7月14日には入賞した児童6人が町教育委員会を訪問。佐々木茂人教育長に銀メダルを披露し「がんばってきます」と元気よく意気込みを伝えました。



左下から先鋒：田代旺大君(5年)、二陣：豊間根拓夢君(同)、中堅：佐藤真土君(同)、左上から三浦秀行校長、副将：織笠克樹君(4年)、大将：稲川颯介君(6年)、選手：佐藤 遠 汰君(5年)、佐々木教育長

人権擁護委員の菊地さんが退任

長年の普及啓発活動へ感謝状



左下から狩野真理子さん(現任)、退任した菊地さん、佐藤町長、宮古人権擁護委員協議会宮城貞子会長、佐々木祥子さん(現任)、左上から鈴木支局長、沼崎弘明さん(再任)

人権擁護委員の菊地久美子さん(船越)が6月30日で退任し、このほど法務大臣から感謝状が贈られました。平成24年から9年間委員を務め、この間、人権擁護の普及啓発活動などに尽力されてきた菊地さん。7月9日には、盛岡地方法務局の鈴木昭浩宮古支局長から感謝状が伝達され「委員活動で学んだことを地域に生かしたいです」と退任後の抱負を話しました。



人権擁護委員
瀬川 三枝子さん

新任に瀬川さん
沼崎さんが再任

瀬川三枝子さん(後楽町)が人権擁護委員に新たに選任され、沼崎弘明さん(織笠)が再任されました。ともに任期は7月1日から3年間です。



人権擁護委員
沼崎 弘明さん